

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2019-122238(P2019-122238A)

【公開日】令和1年7月22日(2019.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-029

【出願番号】特願2018-171282(P2018-171282)

【国際特許分類】

H 02 M 7/48 (2007.01)

H 02 P 3/22 (2006.01)

H 02 H 7/00 (2006.01)

【F I】

H 02 M 7/48 M

H 02 P 3/22 A

H 02 H 7/00 G

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月5日(2020.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本開示の一態様に係るモータ制御装置およびモータ制御装置の制御方法は、さらなる改善を図ることができる。例えば、モータの急減速および直流電源とインバータとを接続する電力線の過電圧の両方を効果的に抑制することができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0160

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0160】

(実施形態4)

図11は、実施形態4によるモータ制御装置40の構成を例示している。実施形態4によるモータ制御装置40は、実施形態3によるモータ制御装置40と比べて、制御部50の構成が異なっている。実施形態4によるモータ制御装置40のその他の構成は、実施形態3によるモータ制御装置40の構成と同様となっている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0167

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0167】

また、この例では、異常制御実行部532は、三相短絡制御において、3つのハイサイドスイッチング素子S1～S3からなるハイサイドスイッチング素子群および3つのローサイドスイッチング素子S4～S6からなるローサイドスイッチング素子群のうち異常判定部51により短絡異常であると判定されたスイッチング素子を含むスイッチング素子群をオン状態にするように構成されている。

【手続補正4】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0168**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0168】**

また、この例では、異常制御実行部532は、三相短絡制御において、3つのハイサイドスイッチング素子S1～S3からなるハイサイドスイッチング素子群および3つのローサイドスイッチング素子S4～S6からなるローサイドスイッチング素子群のうち異常判定部51により開放異常であると判定されたスイッチング素子を含むスイッチング素子群をオフ状態にするように構成されている。

【手続補正5】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0185**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0185】**

そして、実施形態5では、異常制御部53は、異常判定部51により異常検知信号S51が出力されると、モータの動作状態に応じて三相短絡制御と全開放制御のいずれか一方を選択して行うように構成されている。実施形態5の異常制御部53による動作（異常判定部51により異常検知信号S51が出力された後に行われる動作）は、実施形態1の異常制御部53による動作（異常判定部51により異常があると判定された後に行われる動作）と同様となっている。

【手続補正6】**【補正対象書類名】**図面**【補正対象項目名】**図11**【補正方法】**変更**【補正の内容】**

【図 11】

